

リンパ浮腫

がん(子宮がん、卵巣がん、前立腺がん、乳がんなど)の治療でリンパ節を切除されたり放射線治療をされたりした場合、足や手がむくんでくることがあります。

これがリンパ浮腫です。

治療せず放置しているとだんだん悪化することが多いです。硬くなってしまうと治療が非常に難しくなるため、**早期発見、早期治療**が大事です。

当院ではリンパ浮腫に対して積極的に治療を行っています。

保存的治療(複合的理学療法)

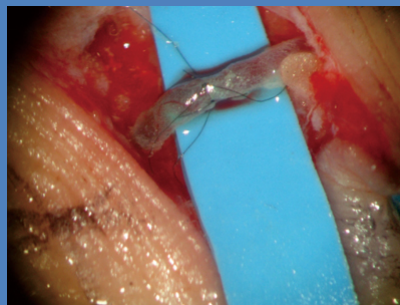
リンパ浮腫外来 認定看護師、リハビリテーション科 リンパセラピストらによって、ドレナージ・圧迫療法を積極的に行っています。
詳しくは上記リンクをご参照ください。

手術療法:リンパ管静脈吻合術



前

後



術中写真

リンパ管の直径は1mm未満と非常に細く、高度な技術を要する手術です。

手術はリンパ管静脈吻合術と呼ばれています。

リンパ管を流れるリンパ液を静脈に逃がし、むくみを改善させます。

手術は腰椎麻酔あるいは局所麻酔で行います。皮膚の下にあるリンパ管と静脈を、顕微鏡を見ながら吻合します。

直径が0.5mm程度しかないため、手術には高度な技術を必要とします。そのため、手術できる病院はまだ多くありません。